

(2) 社寺の年中行事一覧 (1)

赤穂・城西地区

宗派	社寺名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
浄土宗	大蓮寺		修正会法要 御忌会	涅槃会	春彼岸法要	灌仏会				盂蘭盆会法要 盆施餓鬼法要	秋彼岸法要			
浄土真宗本願寺派	永應寺		門徒総参拝		永代経法要・彼岸会	花まつり 報恩講法要	宗祖降誕会			盂蘭盆会	別修永代経法要・彼岸会			除夜会
浄土真宗本願寺派	浄念寺		元旦会(修正会)	永代経法要					親鸞聖人降誕会法要		無縁経 戦没者追悼会法要		宗祖親鸞聖人報恩講法要	除夜会 除夜の鐘
浄土真宗大谷派	万福寺	同朋会			春季永代経法要	蓮如忌					秋季永代経法要		報恩講	
浄土真宗大谷派	妙慶寺	聞法会											報恩講	
日蓮宗	高光寺	唱題行	新年祝禱会 厄除け星祭	厄除け星祭 節分会 初午禱禱会	春季彼岸会 積尊涅槃会	積尊降誕会(花祭)				盂蘭盆施餓鬼法要 棚経 盆の墓回向 納骨所回向	七面大明神火伏祭 秋季彼岸会		御会式法要	除夜の鐘
法華宗	福泉寺		年頭祈禱会	節分会	春季施餓鬼会					棚経 お盆施餓鬼会	秋季施餓鬼会		御会式法要	
真言宗	常清寺			星祭		御大師祭								
曹洞宗	花岳寺	坐禅会 写経会	大般若経六百巻転読法要 高祖(道元禪師)降誕会 景永忌(長友公命日)	義士忌法要 積尊涅槃会	冷光忌(長矩公命日)法要 宗偏流茶会 彼岸会	積尊降誕会法要			久岳忌(藩祖長直公命日) 盂蘭盆施餓鬼法要 赤穂藩主家法要	四万六千日観音法要 写経奉納	花岳忌(長重公命日) 彼岸会 月海忌(山鹿素行師命日) 兩祖(高祖太祖)忌	達磨忌	開山(秀巖龍田大和尚)忌 太祖(瑩山禪師)降誕会	積尊成道会法要 義士追慕法要 宗偏流茶会 除夜の鐘
臨濟宗	玉龍院													
臨濟宗	隨鷗寺	坐禅会	修正大般若祈禱会		春季彼岸会			積尊降誕会(花まつり)		山門大施餓鬼会 (総供養) お盆の棚経 地藏盆		開山忌		成道会
臨濟宗	龍安寺													

塩屋地区

宗派	社寺名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
浄土真宗本願寺派	真光寺		修正会	永代経法要	春季彼岸法要			初参式	無縁経法要	キッズサンガ	秋季彼岸法要	宗祖報恩講法要	別永代経法要	除夜会
浄土真宗本願寺派	安養寺		修正会法要 宗祖御正忌法要	永代経法要	春季彼岸法要	宗祖御誕生会 門信徒敬老会				盆会法要	秋季彼岸会法要		子ども報恩講 宗祖報恩講法要	除夜会
浄土真宗大谷派	光浄寺													
浄土真宗大谷派	専法寺				永代経						別永代経		報恩講	
日蓮宗	妙典寺	早朝唱題行 家内安全を祈り合う つどい 歌題目のつどい 写経	太歳三ヶ日初詣祈禱会 大古久(大黒)天神祭 お札お焚き上げ・初講	厄除け星祭祈願会 豆まき 積尊涅槃会並びに 宗祖御降誕会	春季彼岸会法要	春季鬼子母神大祭 日蓮宗開宗会 聞法のつどい(高座説教)	積尊降誕会(花まつり)			盂蘭盆会施餓鬼法要 盆の棚経 盆の墓回向 感謝と反省のつどい (だんご汁祭り) 盆の墓回向・精霊送り火	宗祖龍口法難会 秋季彼岸会法要	秋季鬼子母神大祭	御会式法要	
日蓮宗	蓮岳寺		初詣祈禱会 先祖供養法要会 星祭厄除祭	星祭厄除祭	彼岸法要会			水子観音法要会		盆供養	秋の彼岸供養		御会式法要	お火焚き祭
臨濟宗	流月院													

西部地区

宗派	社寺名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
浄土真宗本願寺派	浄専寺		修正会	永代経	別永代経 勘之助忌	花まつり	降誕会			盂蘭盆会			報恩講	除夜会
浄土真宗本願寺派	専修寺		元旦会			報恩講法要	降誕会・永代経					別永代経		
浄土真宗本願寺派	法光寺			永代経法要		別永代経法要	降誕会法要・初参式			お盆法要		報恩講法要		除夜の鐘・修正会
臨濟宗	恵照院				初午祭り					地藏盆				

(2) 社寺の年中行事一覧 (2)

尾崎地区														
宗派	社寺名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
浄土真宗本願寺派	宝専寺		元旦会 御正忌・老人会物 故者追悼法要	永代経	春季彼岸会 別永代経・戦没者 追悼法要	報恩講	伝灯奉告法要 初参式 降誕会			盂蘭盆会・納骨所 法要	秋季彼岸会 無縁経・戦没者追 悼法要			
天台宗	如来寺													
天台宗	普門寺	写経会 薬師如来縁日 観音菩薩縁日 不動明王縁日	恵方福火焚焼(除 夜の行事) 十一面千手千眼観 世音菩薩本尊護摩 厳修	瑜伽大権現及び涅槃 会	彼岸先祖供養	釈迦降誕花祭り・彩 灯大護摩供養	巡拝			盂蘭盆供養 水子霊供養・地藏 盆	彼岸先祖供養		大般若会	

御崎地区														
宗派	社寺名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
浄土宗	廣度寺		修正会 御忌会		彼岸会	灌仏会(花祭り)				盂蘭盆会 盆施餓鬼会	彼岸会	御十夜		佛名会 除夜会
浄土真宗大谷派	光徳寺		修正会		総永代経法要					お盆墓経 納骨堂法要	別永代経法要		報恩講	歳末勤行 除夜の鐘
日蓮宗	法雲寺		新年祝禱会	星まつり	春彼岸会	お釈迦さま誕生会	宝塔祭			盂蘭盆会	秋彼岸会		御会式法要	
曹洞宗	正福寺		新年祈禱		冷光忌法要 彼岸会	お大師まつり				盆供養会 地藏盆	彼岸会			義士追慕法要

高雄地区														
宗派	社寺名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
浄土真宗大谷派	夕雲寺		修正会			春の別永代経会・彼 岸会				お盆会	秋の別永代経会・彼 岸会		報恩講	
浄土真宗大谷派	専念寺													
浄土真宗大谷派	安楽寺	宗祖親鸞聖人ご命 日のおつとめ	修正会		彼岸会	別永代経会	誕生会		子供会	子供会	別永代経会			報恩講 除夜の鐘
浄土真宗大谷派	常德寺		修正会		春季永代経会	仏教婦人会報恩講				盆会	秋の別永代経 老人会追弔会		報恩講	歳末法要
浄土真宗大谷派	龍泉寺	ご命日の集い	修正会 報恩講			永代経 聖徳太子命日法要	花まつり				別永代経			年末の集い 除夜の鐘

坂越地区														
宗派	社寺名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
浄土真宗本願寺派	光蓮寺		元旦修正会		彼岸会	花祭り	永代経法要			盆会法要	彼岸会		報恩講法要	除夜の鐘・除夜会
浄土真宗本願寺派	正覚寺		元旦会 納骨堂法要 物故 者追悼法要	永代経法要		初参式・降誕会・別 永代経				盆会・納骨堂法要・ 盆踊り	彼岸会(仏婦追悼 会)コンサート			報恩講法要 除夜会(除夜の鐘)
浄土真宗本願寺派	真覚寺		元旦会				降誕会			盂蘭盆会	永代経法要		報恩講	除夜会
浄土真宗本願寺派	妙道寺		元旦会 納骨堂法要 物故者追悼法要	永代経法要		初参式・降誕会・別 永代経				盆会・納骨堂法要・ 盆踊り	彼岸会(仏婦追悼 会)			報恩講法要 除夜会(除夜の鐘)
浄土真宗本願寺派	誓教寺	仏教子ども会	元旦会 報恩講法座		彼岸・永代経法座	御絵解法要	宗祖降誕会法座			盂蘭盆会法座	彼岸・別永代経法 座			除夜会
真言宗	西山寺													
真言宗	妙見寺													
天台宗	長楽寺						花まつり(釈迦誕生 祭)							除夜の鐘
臨済宗	興福寺		正月行事	涅槃会		観音祭	花まつり			盆行事		開山忌		成道会
浄土真宗大谷派	専光寺		修正会		報恩講	春季永代経会				盆会	秋季永代経会			除夜の鐘

有年地区														
宗派	社寺名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
真言宗	験行寺													
真言宗	光明寺	護摩祈願 写経	初護摩大師講法会	星まつり厄除け祈願 星供護摩祈願		土砂加持法要				地藏盆・施餓鬼法 会	御影供法会			除夜の鐘
浄土真宗大谷派	大円寺		修正会	涅槃会・戦没者追 弔会	春の彼岸会・永代経 法会	お釈迦様 花まつ り・親鸞聖人誕生会	上り法事(別永代 経)法会			盂蘭盆会・初盆会	秋の彼岸会		報恩講	除夜の鐘
浄土真宗本願寺派	明源寺					永代経	別永代経							報恩講
浄土真宗本願寺派	教専寺		修正会	仏教婦人会(徳風 会)報恩講	永代経法要		別永代経法要			子供報恩講			報恩講	除夜の鐘
浄土真宗本願寺派	浄泉寺					永代経法要			別永代経法要				報恩講	
浄土真宗本願寺派	淳泰寺		元旦会		永代経法要		別永代経法要			お盆会	彼岸会法要		報恩講法要	
浄土真宗本願寺派	阿弥陀寺													

(2) 社寺の年中行事一覧 (3)

神社名	月行事	1月	2月	3月	4月	5月	6月
赤穂大石神社		歳旦祭 元始祭 十日戎祭 とんど祭	義士自刃命日祭 初午祭 紀元祭 祈年祭	浅野内匠頭長矩侯 御命日祭	人形供養祭 春の義士祭	憲法記念日祭 こどもの日祭	お田植祭 大祓式・輪越し祭
赤穂八幡宮	月始祭 月次祭	初詣 歳旦祭 元始祭 とんど祭 厄除祭	節分 初午祭 祈年祭			三光神社祭	大祓式 輪越祭
荒神社(塩屋)		左義長 歳旦祭・献詠祭 厄除祭 初詣					水無月輪越祭
伊和都比売神社		歳旦祭 とんど					輪越し
大避神社(坂越)	月次祭	歳旦祭 初淡島祭 十日ゑびす祭 とんど祭 初天神祭	節分豆まき 初午祭 祈年祭		淡島・荒神・稲荷社 春祭		大祓式、輪こし祭
八幡神社(東有年)	月次祭	元旦歳旦祭 初淡島祭 とんど祭	節分祭 新年祭		春祭		お田植祭 輪こし祭

神社名	7月	8月	9月	10月	11月	12月
赤穂大石神社	ゆかたまつり 天神祭		敬老祭 森家遠祖追慕祭 山鹿素行祭	淡島祭 神嘗祭遥拝式 抜穂祭	明治祭 新嘗祭	義士祭 天長祭 除夜祭・大祓式
赤穂八幡宮	(宝崎神社にて) 水神祭 宝崎神社祭(ノット祭)			例祭 神幸式	金刀比羅祭 七五三詣 新嘗祭 (金刀比羅神社にて) 金刀比羅祭	大祓式
荒神社(塩屋)	境内神社夏季例祭			秋季例大祭	七五三行事	大祓式 除夜祭
伊和都比売神社	夏祭り			秋祭り		
大避神社(坂越)	夏まつり 天満神社新宮夏まつり		頭指祭	例大祭、祭神墓前祭 宵宮祭、船渡御祭	新嘗祭	大祓式、除夜祭
八幡神社(東有年)			八朔祭	例大祭、宵宮祭 水神祭、荒神祭		大払式・除夜祭

(3) 市内の主な社寺一覧(神社)

神社名	所在地	祭神	境内神社
赤穂大石神社	上仮屋	大石良雄以下四十七士・茅野三平	稲荷神社・豊亮神社・笠間稲荷
蛭子神社	中広	蛭子尊	
伊勢神社	中広	天照皇大神	
稲荷神社	中広	宇迦之御魂神	淡島神社
井石神社	中広	弥都波能売神	
荒神社	塩屋	素盞鳴尊	伊勢神社・稲荷神社
日吉神社	新田	香山戸神・羽山戸神・大山咋神	稲荷神社・天満神社・水神社
八幡神社	大津	誉田別命・足仲彦神・息長足姫命	稲荷神社・巖島神社
鍋ヶ森神社	大津	弁財天	
荒神社	木生谷	素盞鳴尊	春先大明神
八幡神社	折方	仲哀天皇・神功皇后・応神天皇	稲荷神社・荒神社・天王社・天神社・権現神
荒神社	鷗和	素盞鳴尊	太宰神社・銭島八幡神社
荒神社	鷗和	素盞鳴尊	八幡神社
八幡神社	福浦	仲哀天皇・神功皇后・彦火火出命	金毘羅社・荒神社
愛宕神社	福浦	火彦霊命	
龍神社	福浦	綿津見神・小童神・大山紙神・道祖神	稲荷神社・恵比須神社
荒神社	福浦	素盞鳴尊	
塩釜神社	福浦	塩土老翁神・武甕神・経津主	
八幡宮	尾崎	応神天皇・仲哀天皇・神功皇后	三光神社・稲荷神社・荒神社・若宮社・稲荷
金毘羅神社	尾崎	大物主神・崇徳天皇	塩釜神社・天神社
宝崎神社	尾崎	神功皇后	水神社・稲荷社
伊和都比売神社	御崎	伊和都比賣神	恵比須神社・金刀比羅神社・塩釜神社
大避神社	中山	秦河勝	天満神社・荒神社・妙見堂
大龍権現	中山	大龍権現	
荒神社	目坂	火魂神	稲荷神社
天満神社	真殿	菅原道真	三宝荒神社
八幡神社	周世	誉田別命・息長足姫命・武内宿禰	荒神社(二社)
荒神社	高雄	火魂神	
尼子神社	高野	尼子将監義久	豊受火明神・地神社・ニイガキ社・三宝荒神社
大避神社	木津	秦河勝	最上稲荷神社・荒神社
大避神社	坂越	天照皇大神・秦河勝・春日大神	厩戸神社・海神社・金刀比羅大神・稲荷神社・蛭子神社・荒神社・住吉大神・天満神社・淡島大明神
荒神社	浜市	火魂神	稲荷社
荒神社	浜市	火魂神	
天満神社	北野中	菅原道真	春日神社・荒神社
愛宕神社	北野中	愛宕権現	
春日神社	南野中	天児屋根命	水神社・金毘羅社
荒神社	砂子	火魂神	
八幡神社	有年牟礼	足仲津彦命・品陀和気命・息長帯姫命	素盞鳴尊・豊受姫命・大避大神・須賀神社・海神社
須賀神社	有年横尾	素盞鳴尊	
須賀神社	有年原	素盞鳴尊	
八幡神社	東有年	誉田別命・息長足姫命・帯中津彦命	八幡神社・荒神社
須賀神社	有年檜原	素盞鳴尊	
須賀神社	有年檜原	素盞鳴尊	
大避神社	西有年	大避大神	新宮神社・天神社・須賀神社

河部元一 2003「赤穂市内の宗教施設」『やさしい赤穂の歴史』下(財)赤穂市文化振興財団に加筆

(3) 市内の主な社寺一覧（寺院）

寺院名	所在地	宗派名	本尊	境内にある仏堂
大蓮寺	加里屋	浄土宗	阿弥陀仏	観音堂
浄念寺	加里屋	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
万福寺	加里屋	真宗大谷派	阿弥陀仏	
妙慶寺	加里屋	真宗大谷派	阿弥陀仏	
高光寺	加里屋	日蓮宗	釋迦仏	妙見堂・七面堂・妙松堂
福泉寺	加里屋	法華宗	曼陀羅	
常清寺	加里屋	真言宗	大日如来	地藏堂・観音堂
花岳寺	加里屋	曹洞宗	釋迦仏	禪堂・開山堂・報恩堂
玉竜院	加里屋	臨済宗	聖観音	阿弥陀堂・地藏堂
随鷗寺	加里屋	臨済宗	聖観音	開山堂・地藏堂
永應寺	中広	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
真光寺	塩屋	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
蓮岳寺	塩屋	日蓮宗	釋迦仏	龍王堂・観音堂
光浄寺	新田	大谷派	阿弥陀仏	
安養寺	大津	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
妙典寺	大津	日蓮宗	釋迦仏	祖師堂・妙見堂
専法寺	木生谷	真宗大谷派	阿弥陀仏	
流月院	木生谷	臨済宗	聖観音	
浄専寺	折方	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
恵照院	折方	臨済宗	釋迦仏	観音堂
専修寺	顛和	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
法光寺	福浦	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
宝専寺東院	尾崎	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
宝専寺西院	尾崎	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
如来寺	尾崎	天台宗	阿弥陀仏・観音	
普門寺	尾崎	天台宗	十一面千手観音	太子堂・大師堂
廣度寺	御崎	浄土宗	阿弥陀仏	地藏堂・納骨堂
光徳寺	御崎	真宗大谷派	阿弥陀仏	
法雲寺	御崎	日蓮宗	釋迦仏	
正福寺	御崎	曹洞宗	如意輪観音	
夕雲寺	真殿	真宗大谷派	阿弥陀仏	
専念寺	周世	真宗大谷派	阿弥陀仏	
神護寺	周世	天台宗	聖観音	山王堂・経王堂
安楽寺	高雄	真宗大谷派	阿弥陀仏	
常德寺	目坂	真宗大谷派	阿弥陀仏	
誓教寺	高野	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
龍泉寺	木津	真宗大谷派	阿弥陀仏	
光蓮寺	浜市	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
西山寺	浜市	真言宗	十一面観音	阿弥陀堂
正覚寺	砂子	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
長楽寺	砂子	天台宗	聖観音	阿弥陀堂
真覚寺	北野中	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
興福寺	北野中	臨済宗	聖観音	
専光寺	南野中	真宗大谷派	阿弥陀仏	
妙道寺	坂越	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
妙見寺	坂越	真言宗	薬師如来・如意輪観音	
驗行寺	有年横尾	真言宗	大日如来・不動尊	
明源寺	有年原	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
教専寺	有年檜原	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
阿弥陀寺	有年檜原	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
光明寺	東有年	真言宗	千手観音	地藏堂・淡島社
浄泉寺	東有年	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
淳泰寺	西有年	浄土真宗本願寺派	阿弥陀仏	
大円寺	西有年	大谷派	阿弥陀仏	

出典：河部元一 2003「赤穂市内の宗教施設」『やさしい赤穂の歴史』下（財）赤穂市文化振興財団に加筆

コラム 赤穂の自然災害

※赤穂市役所1981『災害の記録』に、近年のデータを追加した。

年	内 容
寛文6(1666)年	12月8日 洪水
寛文8(1668)年	5月4日 大雨、暴風
寛文9(1669)年	3月13日 大風雨
寛文12(1672)年	6月27日 暴風
寛文12(1672)年	8月17日 大風大潮にて御崎新浜村の塩浜堤切れる
寛文13(1673)年	5月12～14日 大雨、尾崎川堤124間・塩浜堤146間切れる
延宝2(1674)年	3月 ? 洪水
延宝2(1674)年	4月11日 洪水(雨1月より降りやまず)
延宝2(1674)年	9月 ? 高潮、洪水、海辺は大半破堤
延宝3(1675)年	大地震
延宝7(1679)年	7月10日 大風、破堤、2000間余、潰家27軒
天和3(1683)年	6月26日 大雨、赤穂城下・塩浜等に大被害あり 新浜破堤4カ所
貞享3(1686)年	7月25日 大風雨、御崎新浜村で堤切れる 8カ所
貞享4(1687)年	10月10日 大雨・洪水、領内大被害 破堤27.826間
元禄5(1692)年	5月8日 大水、2丁目中の石段1つまで浸水
元禄6(1693)年	6月25日 大風、高潮、大水、破堤1カ所、12間
元禄6(1693)年	7月27日 大地震
元禄8(1695)年	7月21日 大風雨、尾崎・新浜で潰家14軒 釜屋65軒全潰
元禄14(1701)年	8月14～17日 大雨・洪水、城内外で浸水する
元禄15(1702)年	6月2日 大水、渡し場で1人死亡
元禄15(1702)年	7月28日 高波で西浜塩田堤防の一部損潰する
元禄15(1702)年	8月29日 高波で西浜塩田堤防の一部損潰する
元禄年中	小広門村、洪水で中村に移り廃村となる
宝永元(1704)年	7月23日 大風、高潮、海辺破堤
宝永2(1705)年	5月27日 大洪水、高野村で堤切れる
宝永3(1706)年	6月25日 大風、高潮、浜堤破堤
宝永4(1707)年	8月19日 大風・大地震による塩田大被害あり 大風、高潮、破堤により加里屋、上飯屋、新田に浸水、矢倉、本丸損傷
宝永4(1707)年	9月12日 大風、高潮、大水、破堤、床上2寸浸水
宝永4(1707)年	10月4日 大地震、大地割れ、家いたみ町中の寺の屋根瓦落ちる
享保6(1721)年	7月10日 大風、潰家8軒
享保11(1726)年	5月27日 大洪水、家50軒流失する
享保14(1729)年	8月19日 大風雨、浜土手・堀切れる
享保16(1731)年	8月4日 大雨、高野、清水破堤
元文元(1736)年	5月8日 洪水、根木破堤
元文元(1736)年	5月26～27日 洪水(堤切2,802間・流家64軒)
元文2(1737)年	6月4日 洪水、破堤1,450間、家屋流出5軒、潰家19軒、死者2人
元文3(1738)年	5月9日 大風雨、潰家、破舟あり
元文5(1740)年	6月3日 大雨、洪水、高野破堤70間
寛保3(1743)年	8月11日 大風、高潮、所々大いたみ
延享元(1744)年	8月10日 大風高潮、赤穂藩領田畑の荒れ19,469石に及ぶ
延享2(1745)年	6月4日 大雨 市域での堤切れ1,630間、田畑の損毛3,760石余
延享5(1748)年	6月3日 洪水、破堤 2,075間、潰家43軒、家屋流失48軒
寛延2(1749)年	7月2日 洪水、堤切れ 2,241間、流家48軒
明和元(1764)年	8月3日 大雨、坂内17カ所堤切れ、流出・潰家多数、浜8カ所切れる
明和9(1772)年	8月20日 大風雨、洪水、新町、居村潰家4軒
安永5(1776)年	12月18日 落雷で角櫓焼失
天明5～6(1785～1786)年	洪水、風雨、早魃
天明8(1788)年	6月18日 大洪水、庄内破堤、潰流失家屋多数、溺死1人
寛政元(1789)年	6月18日 洪水、田畑の損毛5,505石余、堤切れ3,467間、家屋流失123・倒潰154軒、溺死11人
寛政元(1789)年	11月4日 洪水、川沿い市域村々の被害168町6反余(高2,855石余)
寛政4(1792)年	7月26日 大風雨・大潮にて城櫓外破損、土手363間痛む、潰家238軒など被害甚大
寛政6(1794)年	6月11日 大夕立、大洪水、田端潰家3軒、死者あり
寛政6(1794)年	7月12日 大風、潰家15軒
寛政8(1796)年	8月11～12日 大風雨、洪水、高潮、高野、根木、中村破堤3カ所
享和2(1802)年	8月 高潮により塩田堤防切れる
文化元(1804)年	8月30日 大風雨、高潮、浜堤破堤
文化4(1807)年	大津村湯の内池の堤切れ、溺死者あり
天保9(1838)年	7月21日 大雨のため周世・高野村で氾濫する
天保13(1842)年	6月4日 洪水、高雄破堤1カ所、死者1人
安政元(1854)年	11月4日 大地震、赤穂城・侍屋敷・町・在詰所大痛み。以後年末まで小地震続く
安政4(1857)年	6月26日 大風、坂越潰家100軒、生島の樹木倒れ甚し
安政4(1857)年	7月1日 大風雨、瓦・納屋・樹木吹き倒れ、高潮で10カ所切れる
明治3(1870)年	8月 尾崎川切込み、13番堤防決潰
明治15(1882)年	7月下旬 大風、坂越2人死亡
明治15(1882)年	8月4～6日 風雨、高潮、千種川氾濫、有年、高雄、新浜にて破堤9カ所145間、潰家20軒

年	内 容
明治15(1882)年	8月29日 暴風雨、福浦村被害
明治17(1884)年	8月26日 暴風雨、津波、浜堤破堤20間、有年潰家3軒
明治19(1886)年	9月10日 風水害郡内潰家、田畑流失あり
明治21(1888)年	7月31日 台風、水害、潰家、浸水あり
明治23(1890)年	9月16～17日 大風雨、洪水、野中、中村破堤、高雄村潰家2軒
明治24(1891)年	8月16～17日 暴風、津波、千種川氾濫、浜堤破堤4カ所
明治24(1891)年	9月14日 台風、千種川氾濫、浜堤破堤24カ所、坂越潰家10軒
明治25(1892)年	7月23日 千種川堤防が決潰し、大水害となる 家屋流失569軒、潰家252軒、死者79人
明治27(1894)年	9月11日 風水害、高雄潰家7軒
明治29(1896)年	7月21日 暴風雨、洪水、浜堤破堤、各地浸水
明治30(1897)年	9月29日 洪水、塩屋浸水
明治32(1899)年	8月28日 大風、大洪水、破堤、潰家83軒、死者3人
明治35(1902)年	8月11日 台風、千種川破堤1,308カ所、橋梁345カ所、家屋全壊21軒
明治42(1909)年	9月10日 台風、千種川破堤309カ所、橋梁127カ所、道路167カ所、建物全壊119軒
大正7(1918)年	7月11～12日 風水害、千種川水位13.8尺、床上浸水300軒、河川決潰378カ所、破損424カ所、道路499カ所、橋梁271カ所
昭和8(1933)年	8月13日 台風、有年浸水18軒
昭和9(1934)年	9月21日 室戸台風、千種川水位3.05m、重軽症者8人、住家全壊13軒、住家半壊11軒、浸水299軒、船舶2件
昭和12(1937)年	9月11日 台風 住家全壊26軒、住家半壊9軒、浸水33軒、堤防1カ所、橋梁1カ所
昭和13(1938)年	9月5日 台風、住家全壊5軒、床上浸水94軒、床上浸水1,701軒、道路45カ所、橋梁14カ所、河川67カ所
昭和19(1944)年	塩田、風水害を受ける
昭和20(1945)年	9月17～18日 枕崎台風、東浜の被害1,634,750円
昭和24(1949)年	6月19日 デラ台風、住家全壊4軒、床上浸水50軒、床上浸水23軒、堤防29カ所、道路3カ所、橋梁11カ所、山崩2カ所
昭和25(1950)年	9月3日 台風(ジェーン) 床上浸水300戸、道路1カ所、堤防1カ所
昭和26(1951)年	10月15日 台風(ルース) 住宅全壊3戸
昭和29(1954)年	9月26日 台風15号(洞爺丸)
昭和34(1959)年	9月26日 台風15号(伊勢湾) 住宅全壊2戸
昭和35(1960)年	8月29日 台風16号 床上浸水200戸、床上浸水770戸
昭和36(1961)年	6月27～29日 台風6号 住宅全壊3戸、崖崩れ1カ所
昭和36(1961)年	9月15～16日 台風18号(第2室戸) 住宅全壊4戸、床上浸水75戸、床上浸水3,150戸
昭和37(1962)年	6月10日 梅雨 山崩れ1カ所
昭和38(1963)年	7月11日 台風7号 床上浸水3戸
昭和39(1964)年	9月25日 台風20号 床上浸水10戸、瓦破損飛散件数1,731件
昭和40(1965)年	7月22日 集中豪雨 矢野川氾濫
昭和40(1965)年	7月23日 尾崎川馬町山崩れ
昭和40(1965)年	9月10日 台風23号 9月13～17日 台風24号 住宅全壊6戸、床上浸水49戸、床上浸水3,781戸、塩田堤防崩壊6カ所
昭和42(1967)年	7月8～9日 集中豪雨 土砂崩れ3カ所、堤防地割れ1カ所、堤防決壊(大津川)
昭和43(1968)年	7月30日 集中豪雨 山崩れ1カ所、床上浸水100戸
昭和43(1968)年	9月24日 台風16号 床上浸水2戸、床上浸水1戸
昭和44(1969)年	6月25日 集中豪雨 崖崩れ2カ所、土砂崩れ1カ所
昭和44(1969)年	6月29日 集中豪雨 土砂崩れ2カ所、山崩れ2カ所
昭和44(1969)年	7月1日 集中豪雨 崖崩れ2カ所
昭和45(1970)年	8月14～15日 台風9号 集中豪雨 崖崩れ39カ所、床上浸水110戸、床上浸水5,200戸、河川溢水15カ所
昭和45(1970)年	8月21日 台風10号 橋梁流失1カ所、床上浸水2戸、床上浸水54戸、溢水個所2カ所
昭和46(1971)年	7月18日 集中豪雨 床上浸水51戸、床上浸水511戸、河川決壊6カ所、橋梁流失1カ所、崖崩れ11カ所、住宅全壊1戸
昭和46(1971)年	7月26日 集中豪雨 住宅全壊2戸
昭和46(1971)年	8月30日 台風23号 河川溢水2カ所
昭和47(1972)年	6月27日 集中豪雨 崖崩れ1カ所、河川溢水1カ所、堤防決壊1カ所
昭和47(1972)年	7月11～13日 堤防決壊5カ所、地割れ2カ所、堤防溢水6カ所、堤防浸食3カ所、山・崖崩れ19カ所
昭和48(1973)年	7月2日 集中豪雨 床上浸水6戸、床上浸水、498戸、堤防決壊6カ所、堤防溢水5カ所、崖崩れ5カ所
昭和49(1974)年	7月6～7日 台風8号による洪水、住宅全壊12戸、床上浸水702戸、床上浸水8,037戸
昭和50(1975)年	8月22日 台風6号 堤防浸食1カ所
昭和51(1976)年	9月8～13日 台風17号による大洪水 住宅全壊11戸、床上浸水1,759戸、床上浸水8,090戸
平成2(1990)年	9月17～20日 台風19号 床上浸水3戸、床上浸水106戸 山地崩壊2カ所、河川損壊4カ所、道路損壊8カ所、農地冠水
平成9(1997)年	7月26～28日 道路崩壊3カ所
平成10(1998)年	10月17～18日 台風10号 床上浸水2戸、床上浸水10戸 産地崩壊2カ所、農地冠水5ha
平成11(1999)年	9月15日 台風16号 床上浸水2戸、床上浸水28戸
平成16(2004)年	8月30～31日 台風16号による高潮 床上浸水9戸、床上浸水43戸、その他道路損壊、漁港施設損壊
平成16(2004)年	9月7～8日 台風18号 床上浸水5戸
平成16(2004)年	10月19～20日 台風23号 床上浸水1戸、田畑冠水、土木・農林・教育関係施設被害
平成21(2009)年	8月9～10日 台風9号 農地冠水34.5ha、千種川河川敷、農林水産施設に被害
平成23(2011)年	9月16～17日 大雨 床上浸水2戸
平成24(2012)年	7月6～7日 大雨 床上浸水49戸

(4) アンケート調査結果

ア. 対象

アンケートは、小学生・中学生約 3,000 名に対して学校を通じて配布した。回収枚数 2,515 枚 (84%) の内訳は、小学生 1,390 人、中学生 1,125 人であった。

イ. 内容

アンケートの設問は「赤穂の「いいトコ」おしえてください」とし、未来に残したいもの、自慢できるもの、大事だと思うものなどについて、子どもたちの目線で赤穂市を見つめてもらうものとした。回答は自由記述式で、文章のほかイラストや絵による表現も可とした。「赤穂のいいトコ」には数の制限を設けず、一人で複数回答ができる方式とした。

ウ. 集計方法

- a. 描かれたイラストや文章から、キーワードを抽出した。
1枚に複数書かれている場合は、分野ごとに一つずつ抽出した。
- b. 抽出したキーワードをリスト化し、出現回数を数えた。
- c. 出来上がったリストを、キーワードごとに分類した。

エ. アンケート結果の展示公開

このアンケートの結果は平成 29 年 5 月 13 日 (土)～21 日 (日) まで、赤穂市立図書館・ギャラリーにて「あこうのいいトコ、どんなトコ?展」と題して公開展示した。

オ. アンケートの回答

全体結果とともに、詳細について報告する。

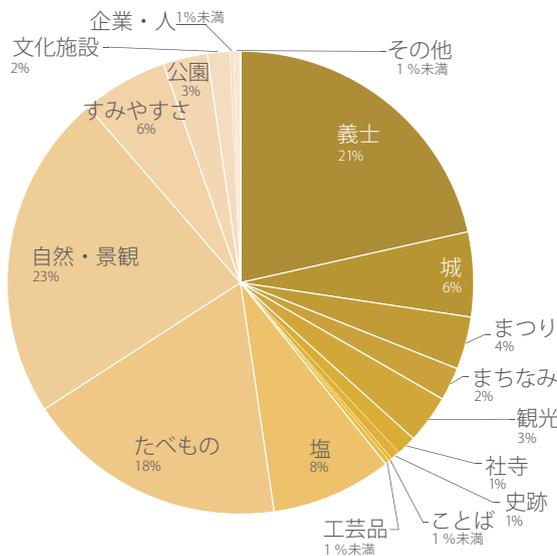


図 36 アンケートの全体結果

a 義士	1,556
b 城	465
c まつり	266
d 観光	244
e まちなみ	168
f 社寺	102
g 史跡	46
h 工芸品	22
i ことば	17
j 塩	608
k たべもの	1,313
l 自然・景色	1,659
m 公園	224
n 文化施設	11
o 住みやすさ	430
p 企業・人	20
q その他	32

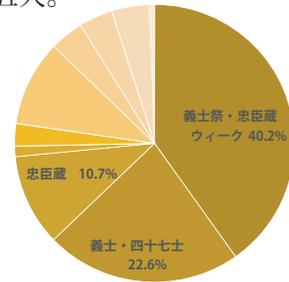
カ. 分類された種別ごとの詳細結果

a. ~ q. の各分野の%表示は、小数点以下の下2桁を四捨五入。

a. 義士

全回答数 1,556 件中の上位を記す。

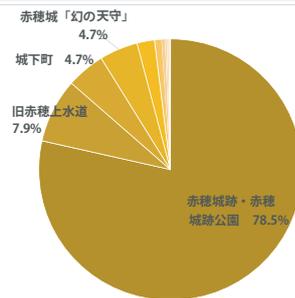
- ①義士祭・忠臣蔵ウィーク 625 件 40.2%
- ②四十七士 352 件 22.6%
- ③忠臣蔵 166 件 10.7%



b. 赤穂城と城下町

全回答数 465 件中の上位を記す。

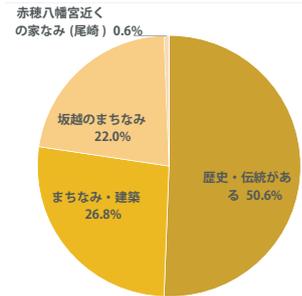
- ①赤穂城跡 366 件 78.5%
- ②旧赤穂上水道 37 件 7.9%
- ③城下町 22 件 4.7%
- ③赤穂城「幻の天守」 22 件 4.7%



c. まちなみ

全回答数 168 件中の上位を記す。

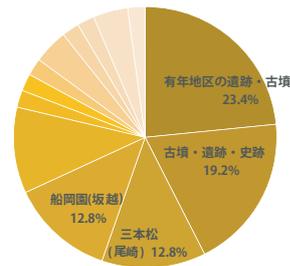
- ①歴史・伝統がある 85 件 50.6%
- ②まちなみ・建築 45 件 26.8%
- ③坂越のまちなみ(建築) 37 件 22.0%



d. 史跡(義士関連以外)

全回答数 46 件中の上位を記す。

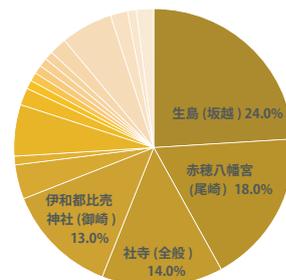
- ①有年地区の遺跡・古墳 11 件 23.4%
- ②古墳・遺跡・史跡 9 件 19.2%
- ③三本松(尾崎) 6 件 12.8%
- ③船岡園(坂越) 6 件 12.8%



e. 社寺

全回答 102 件中の上位を記す。

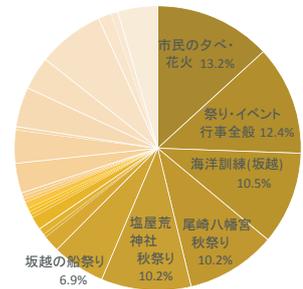
- ①生島 24 件 24.0%
- ②赤穂八幡宮 18 件 18.0%
- ③社寺全般 14 件 14.0%
- ④伊和都比売神社 13 件 13.0%



f. 祭り・行事

祭礼・伝統行事 112 件、新しい催し 104 件、全回答 266 件中の上位を記す。

①市民のタベ	35 件	13.2%
②祭り・イベント・行事全般	33 件	12.4%
③海洋訓練	28 件	10.5%
④塩屋荒神社秋祭り	27 件	10.2%
④尾崎八幡宮秋祭り	27 件	10.2%



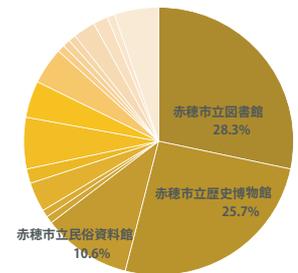
g. ことば・民話

全回答 17 件中、①赤穂弁・播州弁に関する記述 15 件、②民話や昔話に関する記述 2 件

h. 文化施設・文化活動

文化施設 99 件、文化活動 14 件、全回答 113 件中の上位を記す。

①赤穂市立図書館	32 件	28.3%
②赤穂市立歴史博物館	29 件	25.7%
③赤穂市立民俗資料館	12 件	10.6%



i. 観光・レジャー

観光・レジャー 150 件、広報・PR 94 件、全回答 244 件中の上位を記す。

①御崎温泉・旅館(温泉まつり)	69 件	28.3%
②陣たくん(赤穂市マスコット)	67 件	27.5%
③観光	34 件	13.9%

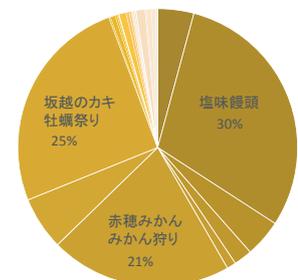


j. 塩

全回答 608 件中①塩・塩田に関する記述 555 件、②海洋科学館・塩の国に関する記述 53 件

k. 塩以外の特産物・食べ物

①塩味饅頭	395 件	30.1%
②坂越のカキ・牡蠣まつり	335 件	25.5%
③赤穂みかん・みかん狩り	276 件	21.0%



l. 工芸

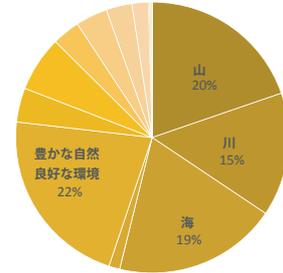
全回答 22 件中、①雲火焼に関する記述 9 件、②赤穂緞通に関する記述 13 件。

m. 自然・景観

全回答 1610 件中、①自然に関する記述 1315 件、②景観に関する記述 295 件。
上記①②の詳細な内訳を記す。

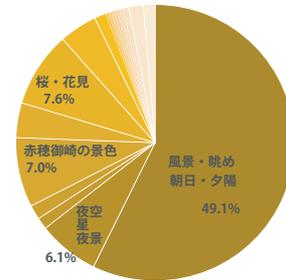
①自然に関する回答

ア. 豊かな自然・良好な環境	283 件	21.5%
イ. 山	257 件	19.5%
ウ. 海	253 件	19.2%
エ. 川	192 件	14.6%



②景観

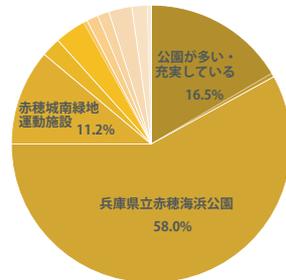
ア. 風景・眺め・朝日・夕日	169 件	49.1%
イ. 桜・花見	26 件	7.6%
ウ. 赤穂御崎の景色	24 件	7.0%
エ. 夜空・星・夜景	21 件	6.1%



n. 公園・緑地

全回答 224 件中の上位を記す。

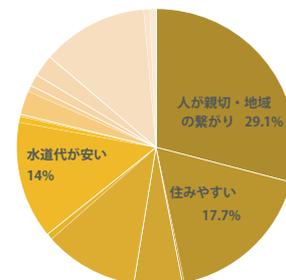
①兵庫県立赤穂海浜公園	130 件	58.0%
②公園が多い・充実している	37 件	16.5%
③赤穂城南緑地運動施設	25 件	11.2%



o. 住みやすさ

全回答 430 件中の上位を記す。

①人が親切・地域のつながり	125 件	29.1%
②住みやすい	76 件	17.7%
③水道代が安い	59 件	13.7%



p. 赤穂の企業・人物

全回答 20 件中①企業に関わる記述 9 件、②人物に関わる記述 11 件。

q. その他

前述の項目のいずれにも当てはまらなかったもの、判読不明、無回答の総数は 32 件。

キ. アンケート結果の考察

本アンケートの最大の特徴は、市内の小中学校生徒児童の約84%にあたる回答を得たことである。「赤穂のいいトコ」と題したアンケートには「未来に残したいもの、市外へ自慢できるもの、好きなもの、大事だと思うもの、面白いと思うもの」と例示し、「みんなのまちのいいトコ」を記載してもらった。その結果浮かび上がってきた傾向がいくつか認められた。

まず予想された結果として、「赤穂義士」関係の回答が21%（1,556件）を占めたことがある。うち約3分の2が義士祭（652件）や赤穂義士（352件）と回答し、残り3分の1は義士関係の史跡等の回答となった。これは、子どもたちにも「赤穂＝義士のまち」という認識が得られている証拠と言えよう。また関連して赤穂城という回答（366件）も赤穂義士（352件）を上回っており、認知度が高かった。

次に、認識を新たにした結果として、「たべもの」（1,313件）や「自然・景色」（1,659件）のテーマについて想像以上の回答があったことが挙げられる。たべものは牡蠣335件、みかん276件、塩味饅頭395件の3項目で約8割を占めており、特にほかと比べて歴史の浅い牡蠣のポイントが高い点が注目される。また塩（608件）は特別に分けなければならないほど回答が多く、単独で比較しても赤穂義士（352件）や赤穂城（366件）よりも認知度が高い。

「自然・景色」については当初、子どもたちにとっては日常的な景観であるため、回答数があまり多くないのではとの目論見があったが、見事に期待を裏切り、1,610件もの回答が得られた。内訳としては山（257件）、海（253件）、川（192件）と自然景観がまんべんなく回答されているのに加え、風景・眺め・朝日・夕陽（169件）、水がきれい・おいしい（86件）、空気がきれい（53件）、災害が少ない（49件）、気候が温暖（43件）といった、本来は外部から見なければわからないような様々な赤穂市の自然や景観の魅力に気付いている点、子どもたちの赤穂市への眼差しを感じることができよう。これと関連して「住みやすさ」のテーマでは人が親切・地域のつながり（125件）を挙げる回答が目立った。

今回のアンケートに回答した子どもたちは、まさしく将来の赤穂市を背負って立つ立場にある。本アンケートのように、自然景観、歴史の豊かさ、食の魅力、そして人々の温かさに気付いている子どもたちが多かったことに、赤穂市の明るい未来が見えたのは事実であり、今後もその魅力を子どもたちに伝えていく努力が必要と思われた。